



読む。そして 聴く。

～図書館で音楽のある暮らしを楽しもう！～

中央図書館2階の視聴覚（AV）コーナーでは、音楽CDを貸出できることを知っていますか？そして1階一般書フロアには、音楽を楽しむための本がたくさんあります。つまり2階と1階を合わせて使えば、音楽をますます楽しめるようになるはず…。

皆さんの充実した音楽ライフを図書館が応援する、特別企画です！



1階 一般書フロア

1階で読む！ 2階で聴く！

2つを合わせれば
音楽ライフが充実！



2階 視聴覚コーナー

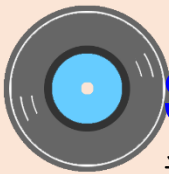
☆本は一度に10冊、CDは本とは別枠で一度に4点まで貸出できます。

★このパンフレットでは、**豪華2大特集**で皆様の音楽ライフを応援します！★



SIDE-A: 小説に出てくる楽曲を聴いてみよう！

小説の一場面を彩る楽曲を実際に聴いてみましょう！作中に出てくる楽器の音色が聴けるCDや、小説に影響されて生まれた楽曲などもたっぷりご紹介♪



SIDE-B: 図書館員のプレイリスト♪

当館職員がお気に入りのアルバムや、とっておきの一曲をご紹介！

ジャズやロックにクラシック、コミックソングまで何でもあり！お楽しみください♪

◇都合により、一部の本は書影(表紙画像)を掲載しておりません。

SIDE-A: 小説に出てくる楽曲を聴いてみよう!

実在する楽曲やミュージシャンが登場する小説と、その楽曲を聴けるCDなどをご紹介します。両方一緒に味わえば、きっと贅沢な体験ができるはず…。ぜひお試しください。



『図書館のはこぶね』

名取佐和子／著 実業之日本社

♪作中には、この曲が登場!

「サタデー・ナイト」 ベイ・シティ・ローラーズ/演奏
☆CD『ザ・ベスト・オブ・ベイ・シティ・ローラーズ』に収録。

成り行きで図書委員を手伝うことになった主人公。彼女が通う高校の体育祭は、「土ダン(土曜のダンス)」が名物。クラスごとにテーマを決めて衣装した生徒たちが、^{ベイ・シティ・ローラーズ} B C R の名曲「サタデー・ナイト」に合わせて踊りまくる!…スマホ世代の高校生が BCR?ちょっと不思議ですが、シンプルでキャッチーなメロディは、時代や世代を超えて「誰一人取り残さず」踊りたくなる楽しい魅力に溢れているのかもしれないね。



『ぎぶそん』

伊藤たかみ／著 ポプラ社

♪作中には、このアルバムが登場!

『アペタイト・フォー・ディストラクション』
ガンズ・アンド・ローゼス/演奏

ちょっと変わり者のアイツだけど、一緒にいると最高に楽しかった。アイツも僕も、ギターと「ガンズ・アンド・ローゼス」が大好きだったから…。昭和から平成に変わる頃を舞台に描く、青春とロックの物語。主人公たちを夢中にさせたガンズ・アンド・ローゼスのデビューアルバム『アペタイト・フォー・ディストラクション』は、令和になった今も「偉大なロックアルバムランキング」の類では上位常連の名盤。彼らが受けた衝撃を体験してみてもは。



『風待ちのひと』

伊吹有喜／著 ポプラ社

♪作中には、このオペラが登場!

『歌劇「椿姫」全3幕』
ジュゼッペ・ヴェルディ/作曲 マリア・カラス/ソプラノ

都会の暮らしに疲れ果てた男が、紀州の海沿いの町へやって来た。理髪が得意で世話焼きな女性・喜美子をはじめ、地元の人々との交流を通じて、心の潤いを取り戻していきますが…。とある理由で、男の住まいにはクラシックのCDやDVDがいっぱい。その中でも喜美子が特に心惹かれた、マリア・カラスの歌唱による歌劇『椿姫』は、本作の要所所で登場します。当館では1958年に録音されたライブ盤のCDを所蔵しています。



『路上』

ジャック・ケルアック／著 福田実／訳
河出書房新社

♪作中の空気を味わいたいなら、このアルバム!!

『ナウズ・ザ・タイム』
チャーリー・パーカー・カルテット/演奏

小説中、ビーバップ・ジャズの事が書かれています。^{ロックンロール} R & R が登場する前の、1940年代後半から50年代前半の若者にとって、とてもヒップな音楽だったのでしょ。チャーリー・パーカーはそれを代表するサクソプレイヤーです。

ブラバン



『ブラバン』

津原泰水／著 バジリコ

♪作中には、これらの曲が登場！

「惑星」 グスターヴ・ホルスト/作曲 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団/演奏
☆CD『ホルスト:組曲《惑星》』に収録。

「ムーンライト・セレナーデ」 グレン・ミラー・オーケストラ/演奏
☆CD『タイムレス』に収録。

1980年、高校に進学した僕は吹奏楽部に入部した。共に練習し、悩み、楽しみながら曲を作り上げた仲間たち。そして25年後、再結成の話が持ち上がり…。過去と現在、二つの時間軸で語られる、少しほろ苦い青春と音楽の物語。



『黄色い家』

川上未映子／著 中央公論新社

♪作中には、この曲が登場！

「紅」 X JAPAN/演奏

☆CD『THE WORLD』に収録。

登場人物の一人がX JAPAN好きで、彼らの代表曲「紅」を歌わせるとものすごく上手いのです。作中には、1998年に元ギタリストのhideさんが亡くなった頃の様子を描くシーンもあり、読めばきっと「紅」が聴きたくなるはずです。

色彩を持たない
多崎つくると、
彼の巡礼の年

『色彩を持たない 多崎つくと、彼の巡礼の年』

村上春樹／著 文藝春秋

♪作中には、この曲が登場！

「ラウンド・ミッドナイト」セロニアス・モンク/演奏
☆CD『スイングジャーナル・ゴールドディスク・ベスト』

に収録。

主人公・多崎つくるが、大学時代に友人から聞いた不思議な話。旅するピアニストが演奏する「ラウンド・ミッドナイト」が、山奥の校舎に響き渡る…。実際の楽曲を聴けば、小説のシーンをより幻想的に感じられることでしょう。

☆村上春樹さんの作品には、ジャズやクラシックの楽曲が印象的に登場するものが他にもいろいろあります。一部をご紹介します。



『1Q84 -a novel-』

村上春樹／著 新潮社

♪作中には、この曲が登場！

「シンフォニエッタ」ヤナーチェク/作曲

☆CD『シンフォニエッタ』に収録。

※『1Q84』は、「BOOK1 4月～6月」「BOOK2 7月～9月」「BOOK3 10月～12月」の全3巻です。

村上春樹『1Q84 -a novel- BOOK1 4月～6月』（新潮社刊）



『東京奇譚集』

村上春樹／著 新潮社

♪登場するミュージシャンの演奏を聴くなら、このアルバム！

『サクソフォン・コロッサス』

ソニー・ロリンズ, トミー・フラナガン, ダグ・ワトキンス/演奏

☆ピアノ担当のトミー・フラナガンが作中に登場します。

村上春樹『東京奇譚集』（新潮社刊）

火星に住む
つもりかい?

『火星に住むつもりかい?』

伊坂幸太郎／著 光文社

♪タイトルの元になった曲は…

「火星の生活」(原題:LIFE ON MARS?) デヴィッド・ボウイ/歌

☆CD『ザ・ヴェリー・ベスト・オブ・デヴィッド・ボウイ』に収録。

♪作中には、この曲が登場!

「奇妙な果実」 ビリー・ホリデイ/歌

☆CD『ビリー・ホリデイ物語《奇妙な果実》』に収録。

犯罪件数が大きく低下した日本。それを実現させたのは、住民が互いを監視・密告し、「公開処刑」を行うシステムだった…。タイトルの元になったのは英国のミュージシャン、デヴィッド・ボウイの楽曲。まるで異世界の住人のような不思議な姿でのパフォーマンスが有名です。小説でも、「火星」は異世界を意味する言葉として登場しますが…。

クローン
ゲーム

『クローン・ゲーム』

-いのちの人形-

横関大／著 KADOKAWA

♪作中には、これらの曲が登場!

「即興曲 第4番 嬰ハ短調 作品66《幻想即興曲》」

「ポロネーズ 第6番 変イ長調 作品53《英雄》」 ショパン/作曲

☆CD『永遠のカンパネラ-ザ・ベスト・オブ・イングリット・フジコ・ヘミング-』

(演奏/フジコ・ヘミング)に収録。

上記のCDなら、作中に登場する楽曲のほか「フジコ・ヘミングさんといえばコレ!」の「ラ・カンパネラ」も聴くことができます。クラシックに馴染みのない方も、お楽しみいただけるのではないのでしょうか。

ちなみに、小説の著者である横関大さんは富士宮市のご出身です。

☆他にも、いろいろな小説を彩るクラシックの名曲を聴いてみましょう!

蜜蜂と
遠雷

『蜜蜂と遠雷』

恩田陸／著 幻冬舎

♪作中に登場する楽曲は、このCDで聴けます!

『クラシックの森』 スヴァトスラフ・リヒテルほか/演奏

☆『蜜蜂と遠雷』の他にも、いろいろな小説や漫画に登場するクラシックの楽曲を聴くことができます。



『銀河鉄道の夜』

(宮沢賢治コレクション1)

宮沢賢治／著 筑摩書房

♪作中に登場する楽曲は、このCDで聴けます!

『交響曲 第9番 ホ短調 作品95《新世界より》』

ドヴォルザーク/作曲 西本智実/指揮

ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団/演奏

※他にも多くの出版社から刊行されています。



『スーホの白い馬』

-モンゴル民話-

大塚勇三／再話 赤羽末吉／画 福音館書店

♪作中に登場する楽器「馬頭琴」を聴くならこのCD!

『悠久の草原 -モンゴルの音楽-』

ナムジリーン・ノロヴァンザドほか/演奏

先端が馬の形をした弦楽器「^{ばとうきん}馬頭琴」。この楽器が生まれたのには、とある訳があって…。

何十年にも渡って読み続けられている、名作絵本です。モンゴルの大平原で繰り広げられる物語を、馬頭琴の音色とともに味わってみては。

☆絵本と音楽の素敵な出会い。他には、こんなものもいかがでしょうか?

ぞうさん

『ぞうさん』

まどみちお／詩 にしまきかやこ／絵

こぐま社

♪絵本で詩と絵を楽しみながら、このCDで歌を聴いてみましょう!

『まど・みちお作品集 -ぞうさん-』

☆詩人・まどみちおさんが作詞した童謡をたくさん収録!



『マカン・マラン』

『二十三時の夜食カフェ』

古内一絵／著 中央公論新社

※『マカン・マラン』のシリーズは、全4巻です。

♪作中に登場する民族音楽「ガムラン」を聴くならこのCD!

『ボロボドゥールの栄華 -ジャワの音楽-』

G.R.A.ムルティアほか/演奏

ドラッグクイーンのシャルルが深夜にだけ開店するお店「マカン・マラン」。そこでクラシックとともに流れているのが、バリの音楽「ガムラン」。その音楽が流れれば、気分はもうバリ島…。バリの音楽を聴きながら、秋の夜長をご堪能ください。

☆小説からインスパイア※されて音楽が生まれたり…

※触発されたり、影響を受けたりすること。



『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス／著 小尾英佐／訳 早川書房

♪この小説にインスパイアされて生まれた楽曲です!

「Dear Algernon」 氷室京介/歌

☆CD『Singles』に収録。

ロック歌手の氷室京介さんが、実際に『アルジャーノンに花束を』を読んで作詞・作曲した楽曲が「Dear Algernon」。物語を読んだ上で改めて楽曲を聴くと、情景が浮かんで泣けてきます。

限りなく
透明に近い
ブルー

『限りなく透明に近いブルー』

村上竜／著 講談社

♪この小説にインスパイアされて生まれた楽曲たちです!

「BLUE TRANSPARENCY ~限りなく透明に近いブルー~」

ルナシー/演奏 ☆CD『ルナシー』に収録。

「リリイ」 ミッシェル・ガン・エレファント/演奏

☆CD『グレートフル・トライアド・イヤーズ』に収録。

互いに影響しあう小説と音楽。ぜひ、どちらもお楽しみください。



☆音楽からインスパイアされて小説が生まれたり…

天国旅行

『天国旅行』

三浦しをん／著 新潮社

♪この小説は、こちらの楽曲にインスパイアされて生まれました!

「天国旅行」 ザ・イエロー・モンキー/演奏

☆CD『シックス』に収録。

「死んでしまいたい…」という想いを抱える人々の人間模様を描いた短編集。日本のロックバンド「ザ・イエロー・モンキー」の同名の楽曲がタイトルの元になっています。小説も楽曲も、重苦しくもどこか切ない味わいが後に残る作品です。

あなたなら
どうする

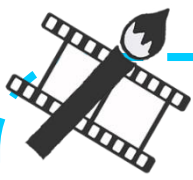
『あなたならどうする』

井上荒野／著 文藝春秋

♪この小説は、こちらの楽曲にインスパイアされて生まれました!

「あなたならどうする」 いしだあゆみ/歌

☆CD『いしだあゆみ(ゴールデン☆ベスト)』に収録。



☆小説を原作とする映画・ドラマで聴ける音楽もご紹介します。



『風林火山』

井上靖／著 新潮社

井上靖『風林火山』（新潮文庫刊）

天と地と

『天と地と』（上巻・下巻）

海音寺潮五郎／著 角川書店

♪上の2作は、大河ドラマの原作となった小説です。

こちらのCDでドラマのテーマ曲を聴くことができます。

『令和最新版大河ドラマ全曲集 1963-2022』

富田勲ほか/音楽 フールサンズ・セレナーダスほか/演奏

闇の奥

『闇の奥』

コンラッド／作 中野好夫／訳
岩波書店

♪映画「地獄の黙示録」の原案となった小説です。

映画で使われた楽曲はこちら。

「ワルキューレの騎行」 ワーグナー/作曲

☆CD 『エヴァー!ワーグナー』に収録。

時計じかけ
のオレンジ

『時計じかけのオレンジ』

アントニイ・バージェス／著 乾信一郎／訳
早川書房

♪同名の映画の原作小説です。映画で使われた楽曲はこちら。

「交響曲第9番ニ短調 作品125《合唱》第4楽章」

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン／作曲

☆CD 『運命 ～ベスト・オブ・ベートーヴェン～』に収録。

北の国から
'81~'82

『北の国から '81~'82』

倉本聰／著 理論社

※小説ではなく、ドラマの原作となった
シナリオブックです。

♪テレビドラマ「北の国から」といえばこちらの曲!

「北の国から」 さだまさし/演奏

☆CD 『案山子～Home sweet songs～』に収録。



実在の楽曲が出てくる小説、まだまだいろいろご紹介します!

『明日につづくリズム』

八東澄子／著 ポプラ社

♪作中に登場する楽曲は、このCDで聴けます!

『15TH ANNIVERSARY オールタイムシングルス』

ポルノグラフィティ/演奏

☆日本のロックバンド「ポルノグラフィティ」の楽曲が、作中に多数登場!

『くちびるに歌を』

中田永一／著 小学館

♪作中には、この曲が登場!

「手紙 ～拝啓十五の君へ～」 アンジェラ・アキ/演奏

☆CD 『アンサー』に収録。

『片眼の猿』

道尾秀介／著 新潮社

♪作中には、この曲が登場!

「マネー・マネー・マネー」 アバ/演奏

☆CD 『アバ・ゴールド』に収録。

『光待つ場所へ』

辻村深月／著 講談社

♪作中には、この曲が登場!

「樹氷の街」 神代中学校合唱団ほか/合唱

☆CD 『中学校/行事・放送用 CD 大全集 15 合唱 2』に収録。



SIDE-B: 図書館員のプレイリスト♪

当館の職員たちが、おすすめのアルバムや楽曲をコメントと共に自由にご紹介。
皆さまが新しいお気に入りの音楽と出会うための手助けになれば幸いです。

おすすめのアルバム♪

『燃えるロンドン・ナイト』

ハノイ・ロックス／演奏

ハードロックの熱量、パンクロックの躍動感、そしてグラムロックの妖艶さが高密度で濃縮された珠玉のライブ・アルバム。カッコいいロックが聴きたかったら、とりあえずこの一枚！

『ゴルトベルク変奏曲 BWV.988』

バッハ／作曲 グレン・グールド／ピアノ

理屈抜きですばらしい演奏です。他にも多くの著名なピアニストたちも録音していますが、これに勝る演奏はないと思います。これはグールドの晩年の録音ですが、1955年の彼のデビュー時の同曲も同じくらいすばらしいです。

『ノー レイン, ノー レインボー』

レインマン／演奏

^{レインマン}
「rainman」はアジアを旅する旅人たちによって生まれたロックバンド。ボーカル、ギター、ドラム、ブルースハープ、パーカッションという特殊な編成(うち2名は富士宮出身!)で、とにかくライブが楽しい!このアルバムに収録されている「オーシャンゼリゼ」をミヤロックフェスで聴いた事がある、という方もいるハズです。

『パヴァロッティ・フォーエヴァー』

ルチアーノ・パヴァロッティ／テノール ズービン・メータほか／指揮
ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団ほか／演奏

はじめてこの人の歌声を聴いたとき、全身全霊で歌う様に深く感動しました。人というのは何という力があるのだろうと…。自分にエネルギーが欲しいと思ったとき、この人の歌声を聴いていると力を貰えるような気がして、浴びるように聴いていました。

『クレイジーキャッツ スーパーデラックス ～平成無責任増補盤～』

クレイジーキャッツ／演奏

「今、なぜこれなの?」とお思いの方に、「今だからこれ!」とおすすめします。青島幸男の歌詞は色あせぬどころか現代サラリーマンの心をも打つことでしょう。

『塩、コショウ』 ^{グリーン} GReeeeN／歌

このアルバムは、聴いているときの状況で心に響く曲が変わり、そして励まされる曲ばかりです(いつもはスルーする曲がある時、心に響き涙が…)「口笛」「扉」は我が子にとっての応援ソングです。大会前や受験期の不安な心を励ましてくれました。

『COSMIC EXPLORER』 コスミック エクスプローラー Perfume / 歌

「かわいい」と「かっこいい」を混ぜてSFの風味を足した極上の一枚！

『ゆずイロハ 1997-2017
～YUZU 20th Anniversary ALL TIME BEST ALBUM～』
ゆず / 演奏

誰が聴いても、どの年代の方が聴いても元気が出たり、ちょっと切なくなったり…。絶対に「刺さる」曲があるはず！

『アニメンティーヌ・ベスト・プラス』
クレモンティーヌ / 歌

フランス人歌手が、なつかしのアニメソングをカバーしたアルバム。「ラムのラブソング」や「天才バカボン」が、フランス語&ボサノバ風アレンジで、オシャレな曲に大変身!? おうち時間のBGMにいかがですか？

『涙の流れるままに ～A HEALING COLLECTION～』
森麻季 / ソプラノ 外山雄三ほか / 指揮 NHK 交響楽団ほか / 演奏

なんと美しい声なのだろう…。自然と涙が溢れ、心が癒されるようです。

『月の光』 反田恭平 / ピアノ

ショパンコンクールで51年ぶりに2位入賞を果たした反田恭平のリサイタルライブ盤。絵の世界に迷い込んだような「月の光」は美しいの一言です。

『チープ・スリル』 ジャニス・ジョプリン / 歌

『メテオラ』 リンキンパーク / 演奏

『ベリー ベスト オブ ゴー! ゴー!』 ゴー ゴー ないちはち GO!GO!7188 / 演奏

軽音部だった頃に、よく聴いていた音楽たちです。盛り上がってました！

おすすめの一曲♪

「青春を切り裂く波動」 新しい学校のリーダーズ / 演奏
☆CD『一時帰国 DELUXE』に収録。

久しぶりにイントロがかっこいい〜と思った曲です。

「明日に架ける橋」 サイモン&ガーファンクル / 演奏
☆CD『エッセンシャル・サイモン&ガーファンクル』に収録。

アート・ガーファンクルの透明感のあるハイトーン・ヴォイスにうっとりすること間違いなし。

「Lady」 大橋トリオ / 演奏
☆CD『STANDARD&BALLAD BEST』に収録。

メロディ、声、最高です。2020年に再録されたバージョンより、最初にリリースされたものがおすすめ！

「Over the Rainbow」 イズラエル / 演奏
☆CD『ザ・ベスト・オブ・イズラエル～虹の彼方に～』に収録。

イズラエルさんの声によるこの曲が、私の人生で一番好きな曲です。

「ハッピー・クリスマス(戦争は終わった)」 ジョン・レノン / 演奏
☆CD『ワンダフル・クリスマス』に収録。

定番のクリスマスソングの中でも、ジョン・レノンのこの曲が一番好きです。

「心のこり」 細川たかし / 歌
☆CD『細川たかし全曲集二〇二〇』に収録。

小学校の帰り道、大きな声で歌っているところを近所のおじさんに聞かれて恥ずかしかったのを思い出します…。

お問い合わせ：富士宮市立中央図書館 TEL: 0544-26-5062